

情報通信審議会 情報通信技術分科会 陸上無線通信委員会

V-High 帯公共 BB／狭帯域無線システム作業班 運営方針

「陸上無線通信委員会」（以下「委員会」という。）に関する審議について、委員会が審議のために必要とする情報を収集し、審議を促進させるために「V-High 帯公共 BB／狭帯域無線システム作業班」（以下「作業班」という。）を設置することとする。

1 作業班の構成

- (1) 作業班は、委員会主査から指名された者により構成される。
- (2) 作業班の主任は、主査から指名された者がこれに当たる。
- (3) 作業班に主任代理を置くことができ、主任が指名する者がこれに当たる。

2 作業班の運営

- (1) 主任は、作業班を主催する。
- (2) 主任代理は、主任が不在のときにその職務を代行する。
- (3) 作業班は、主任が招集する。
- (4) 主任は、作業班を招集するときには、構成員にあらかじめ開催の日時、場所及び議題を通知する。
- (5) 主任は、必要があるときには、会議に必要と認める者の出席を求め、意見を述べさせ又は説明させることができる。
- (6) その他、作業班の運営については、主任が定めるところによる。

3 会議の公開

会議は、次の場合を除き原則公開とする。

- (1) 会議を公開することにより当事者又は第三者の権利、利益や公共の利益を害する恐れがある場合。
- (2) その他、主任が非公開とすることを必要と認めた場合。

4 事務局

作業班の事務局は、総合通信基盤局電波部基幹・衛星移動通信課重要無線室が行う。

V-High 帯公共 BB／狭帯域無線システム作業班 構成員

(五十音順 (主任を除く。敬称略))

氏名	現職
藤井 威生 (主任)	電気通信大学 先端ワイヤレス・コミュニケーション研究センター長 (教授)
新井 勇太	(一社) 日本民間放送連盟 企画部主事
大野 和俊	日本放送協会 技術局管理部
梶田 宗吾	(株) スペースタイムエンジニアリング 代表取締役
樫村 聡	沖電気工業 (株) 社会インフラソリューション事業部コンポーネント 開発部開発第2チーム エキスパート
加藤 数衛	(株) 日立国際電気 ソリューション統括本部基盤ソリューション本部 技術総括
川島 修	(株) エフエム東京 技術局長
北沢 祥一	日本無人機運行管理コンソーシアム 電波調整ワーキンググループ共同主査 (室蘭工業大学教授)
清水 良真	(一財) 電波技術協会 調査研究部担当部長
杉澤 洋輝	(一社) 日本コミュニティ放送協会 副代表理事
高井 峰生	大阪大学大学院情報科学研究科 招へい准教授
高田 佳紀	(一社) 日本防災プラットフォーム 副代表
津和 隆志	ローム (株) モジュール事業本部フォトニクス事業部課長
中村 元	防衛省 整備計画局サイバー整備課防衛部員
仁井田 雅俊	(株) ニッポン放送 技術局放送技術部送信所長
野尻 英行	(一社) 電波産業会 (ARIB) 研究開発本部担当部長
原田 博司	京都大学大学院情報研究科 教授
増岡 誠也	(一財) テレコムエンジニアリングセンター (TELEC) 技適認証第二部 主任技師
松波 聖文	日本無線 (株) ソリューション事業部企画推進部 DX ビジネスグループ専任課長
山路 剛	国土交通省 航空局交通管制部管制技術課課長補佐
結城 義徳	富士通 (株) ネットワークソフトウェア&インテグレーションビジネ スユニット シニアディレクター